



1 会場を彩る浴衣姿の女性たち 2 ヨーヨー釣りを楽しむ親子 3 躍動するダンスで観客を沸かす 4 町民総踊り 5 9 ケラケラのコンサートに盛り上がる来場者 6 ハワイアン音色の癒しのフラダンス 7 威勢のいい掛け声とともに突きや蹴りを披露 8 ケラケラスペシャルLIVE 10 満面の笑みでかわいらしくダンス 11 いちごのかき氷で祭りを満喫 12 夜空を彩る色とりどりの花火 13 菊陽武蔵剣豪太鼓が心躍る太鼓の音を響かせる 14 15 17 39店の屋台がずらりと並び来場者を楽しませる 16 熊本地震で被災した南阿蘇村や西原村の商工会も出店

復興に向けて 第41回菊陽町夏まつり

心踊る夏



第41回菊陽町夏まつりが8月6日、菊陽杉並木公園で開催されました。熊本地震の影響で開催も危ぶまれましたが、こしは「復興に向けて」をテーマに開催。家族連れなど約2万7千人が来場しました。甚大な被害を受けた南阿蘇村や西原村の商工会も出店し、大勢の来場者でにぎわい、あか牛の串焼きや炊き込みご飯などを買い求めました。

第1部ではダンスや演舞、吹奏楽の演奏、エアロビクス、菊陽武蔵剣豪太鼓の和太鼓演奏などが披露されました。会場はわが子や知人の姿を撮ろうとカメラを構える姿も。会場が熱気に包まれたところで町民総踊りがスタート。菊陽音頭に合わせて、やぐらを囲み、親子連れや職場・地域の団体が踊りました。

第2部ではtomomiさんがお菓子の香梅のCMソングなど3曲を披露。心地よい風が吹く中、来場者が歌に合わせて手拍子や掛け声をして和やかなムードに。ケラケラスペシャルLIVEでは、曲に合わせた振り付けと一緒に踊ったりジャンプしたりと来場者の笑顔も満開に。9曲を披露したボーカルのMEMEさんは「あの場所にいた皆さん一人一人のパワーが集まって最高の空間でした。キズナジャンプでのみんなの笑顔に泣きそうになった。またすぐ来たい」と目を輝かせていました。ファイナーは約1千発の花火。夜空に打ちあがる色とりどりの華やかな花火に場内は歓声に包まれました。